

製品名: TAB182 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18595**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	150kDa

抗原情報

遺伝子名	TNKS1BP1
別名	TNKS1BP1; KIAA1741; TAB182; 182 kDa tankyrase-1-binding protein
遺伝子 ID	85456.0
SwissProt ID	Q9C0C2
免疫原	抗血清はヒト TNKS1BP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1601-1650

背景

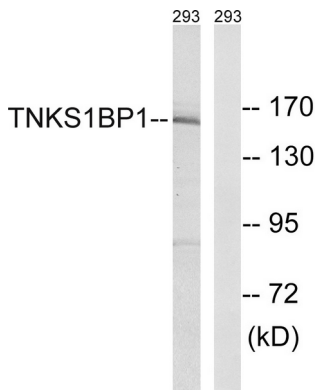
PTM: TNKS1 によって ADP リボシル化されます (in vitro)。,PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。細胞内局在: 有糸分裂中は染色体と共局在し、細胞質では皮質アクチンと共局在します。サブユニット: TNKS1 および TNKS2

の ANK リピートドメインに結合します。組織特異性: 精巣、卵巣、肺、骨格筋、心臓、前立腺、膵臓で検出され、脳および末梢白血球にも非常に低レベルで検出されます。PTM: TNKS1 によって ADP リボシル化されます (in vitro)。PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。細胞内局在: 有糸分裂中は染色体と共局在し、細胞質では皮質アクチンと共局在します。サブユニット: TNKS1 および TNKS2 の ANK リピートドメインに結合します。組織特異性: 精巣、卵巣、肺、骨格筋、心臓、前立腺、膵臓で検出され、脳および末梢白血球でも非常に低レベルで検出されます。

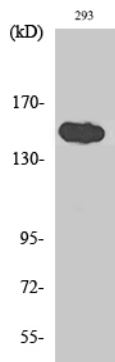
研究分野

-

画像データ



TNKS1BP1 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



TAB182 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。